平成27年度

安曇野市水道事業会計事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

平成27年度 安曇野市水道事業会計 当初予算

目 次

原水及び浄水費(上水道課 維持係)・・・・・・・・・・・ 1	
配水及び給水費(上水道課 維持係)・・・・・・・・・・ 2	
受託工事費(上水道課 工務係)・・・・・・・・・・・・ 3	
総係費(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・・・・・・ 4	
減価償却費(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・ 5	
資産減耗費(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・・・ 6	
その他営業費用(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・ 7	
支払利息及び企業債取扱諸費(経営管理課 庶務担当)・・・・・・ 8	
雑支出(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・・・・・・9	
固定資産売却損(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・・ 10)
過年度損益修正損(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・11	L
その他特別損失(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・・ 12	2
配水設備工事費(上水道課 工務係)・・・・・・・・・・ 13	}
量水器費(上水道課 管理係)・・・・・・・・・・・・・ 14	1
固定資産購入費(上水道課 維持係)・・・・・・・・・・・ 15	5
拡張事業費(上水道課 管理係)・・・・・・・・・・・・・・ 16	3
改良費(上水道課 管理係)・・・・・・・・・・・・・・ 17	7
企業債償還金(経営管理課 庶務担当)・・・・・・・・・・・ 18	3

部·課·係等 上下水道部 上水道課 維持係

予算書ページ	25
--------	----

重点項	重点項目 環境を守り、安全・安心なまちづくり				<u> </u>	
予算	款 項	1	水道事業 営業費用	総合	 環境に優しいまちの形成 環境への責任を果たすます	5
)' 昇	目	1	原水及び浄水費	計画	 水環境の保全活用 上水道の整備	

単位:千円

								特定財源					单位.十几
	当初予算額			国支出金	国支出金 県支出金 出資金(旧合併特例事業債) 水道事業収益			1	一般財源	京			
本	年度	3	232,43	36		0	0	0	23	2,436			0
前	[年度	ξ '	233,78	32		0	0	0	23	3,782	2		0
増	減額	[△ 1,34	46		0	0	0	Δ	1,346	3		0
特	款		節名称		金額	款	目名称	金	:額	款	目名称	金額	싀ᄉᅘ
定 財	1	水道	重基本料金、超過料金他		232,436								合計金額
源 の													000 406
内 訳													232,436

【目的·効果】

【目的】

・水質検査を実施して水質の監視に努め、滅菌処理や水源施設の維持管理を適切に行う事により、安心で快適な水道水の供給を行う。

【効果】

・水質検査結果の公開により、安心感を高めることが出来、滅菌処理や水源施設の維持管理を適切に行う事により快適な 水道水の供給が促進できる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・水質検査は、原水、浄水の全項目検査を実施し、水質監視に努める。
- ・水源施設におけるポンプ設備の経年劣化部品の交換等計画的な改修を行い、取水の安定性を高める。
- ・配水池内の清掃を計画的に行い、安心で快適な水道水の供給に努める。

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
8	備消耗品費	50	水源地管理用品	43	薬品費	3,519	次亜塩素酸ナトリウム、PH調整用消石灰、ポリ塩化アルミニウム、ソーダ灰ライト	
10	光熱水費	48	下水道使用料					
13	委託料	28,275	水質検査業務、水源地除草 務、配水池不断水清掃点検					
14	手数料	30	黒沢浄水場汲取手数料、洋 法定検査手数料					
16	修繕費	4,800	穂高 久保田水源地高圧受 上長尾第1水源地高圧受電					
25	負担金	1,338	三郷 南小倉工区維持管理料)、三郷 室山東揚水場電					
42	動力費	194,376	施設電気料	布設電気料				
Ŀ	上記の合計 232,436 職員の人件費合計 0		0	事	業費総合計	232,436		

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

・1次拡張に伴う真々部配水場、小倉ポンプ場、小倉高区加圧ポンプ並びに計装電源の電力使用料の増額

h T-	A 47 / 1	
節名称	金額(十円 <i>)</i>	主な内容
合計	0	左記の特定財源
	節名称 合計	

部·課·係等 上下水道部 上水道課 維持係

予算書ページ	25
--------	----

環境を守り、安全・安心なまちづくり 重点項目 基本方針 主要施策 水道事業 |環境に優しいまちの形成 款 総 環境への責任を果たすまち 項 営業費用 合 予算 水環境の保全活用 基本施策 B 2 配水及び給水費 画 具体的な施策 上水道の整備

単位:千円

														半位.十几
				特定財源										
	当初予算額		国支出会	国支出金 県支出金 出資金(旧合併特例事業債) 水道事業収益		_	一般財源	京						
本	年度	Ę	312,2	11		0	0	0	31	2,21	1			0
前	「年度	ξ	262,8	65		0	0	0	26	32,86	5			0
増	減額	Į	49,3	46		0	0	0	4	19,34	.6			0
特	款	7	節名称		金額	款	目名称	金	額	款	目名称	金	額	싀ᄼᅈ
定 財	1	水道	直基本料金、超過料金他		312,211									合計金額
源 の														010.011
内訳														312,211

【目的·効果】

【目的】

・安定的な水道水の供給、経営基盤の強化、環境への配慮に取り組むための一環としての事業を実施する。

【効果】

・地図情報システムの整備により、老朽破管の修理をはじめとするトラブル対応や災害時の緊急対応が迅速に実施できる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・地図情報システムのデータ更新を行う。
- ・配水管等の破管修理を迅速的確に行う。
- ・配水施設の適切な維持管理を行う。
- ・検満メーターの計画的な交換を行う。
- ・穂高地域および明科地域の漏水調査を行う。
- ・安曇野市水道事業経営変更認可申請及び安曇野市水道ビジョン(水道事業基本計画)策定業務を行う。

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
3	賃金	2,276	非常勤職員賃金		13	委託料	68,177	上水道台帳GIS更新業務、穂高・明科地域配水管漏水調査、経営変更認可及び水道ビジョン策定業務
6	旅費	372	職員研修旅費、職員出張旅	14	手数料	35	検便、車検印紙代	
7	被服費	168	作業着等		15	賃借料	1,816	鉄道用地、水源地用地、中電共架料、第一次拡張事業用地、積算システムリース料
8	備消耗品費	1,566	残留塩素測定試薬(毎日検車タイヤ代、施設見学者啓		16	修繕費	105,327	量水器取替工事、検満メーター、給水配水管修理、配水設備修理、減圧弁修理、公用車車検整備代
9	燃料費	1,569	公用車燃料代		19	保険料	490	公用車自動車共済、自賠責保険料
11	印刷製本費	111	給水装置台帳•平面図用紙	合水装置台帳•平面図用紙印刷				公用車重量税
12	通信運搬費	10,876	テレメータ、施設電話料、携	テレメータ、施設電話料、携帯電話料			12,891	緊急修理用材料費、職員研修費、負担金等
上	上記の合計 205,793 職員の人件費合計 106,418		事	業費総合計	312,211			

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

有収水量率の低い、穂高地域および明科地域の漏水調査を実施する。

安曇野市水道事業と穂高・堀金・明科水道事業を統合する。又、水道ビジョンは、50年、100年先の将来を見据えた水道事業 の姿を明示する。

節	節名称	金額(千円)	主な内容
13	委託料	11,400	穂高地域·明科地域 配水管漏水調査
13	委託料	12,400	経営変更認可及び水道ビジョン策定業務
	合計	23,800	左記の特定財源

部·課·係等	上下水道部	上水道課	工務係

予算書ページ	29
--------	----

重点項	目	環境を守り、	安全・安心なまちづくり				
	款	1	水道事業	総	基本方針	環境に優しいまちの形成	
予算	項	1	営業費用	合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち
了异	В	2	受託工事費	計	基本施策	水環境の保全活用	
		3	文配工争其	画	具体的な施策	上水道の整備	

単位:千円

													单位:十円
								特定財源					
			当初予算額		国支出金県支出金			出資金(旧合 併特例事業債)	金(旧合 受託工事収益 列事業債)			一般財源	Ţ.
4	年	度	4,4	00		0	0	0	4,4	100			0
育	1年	度	4,4	00		0	0	0	4,4	100			0
坩	曽減	額		0	0		0	0		0			0
特	· 示	欠	節名称		金額	款	目名称	金	:額 款		目名称	金額	싀ᄉᄧ
定 財	-	1 기	K道基本料金、超過料金他		4,400								合計金額
源 の													4.400
内 訳													4,400

【目的·効果】

【目的】

・公共工事等において支障となる水道管・消火栓等の移設申し込みを受けて実施する事業。

【効果】

・依頼先の工事等が円滑に行える状態にすると共に、事故等による断水を未然に防止する。

【当該年度の事業概要(手法)】

移設等依頼を受けた工事について、現地調査等を行った上で円滑に工事の進捗を図る。

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
16	修繕費	4,400	消火栓等移設工事					
Ŀ	記の合計	4,400	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	4,400	

	【上記のうち	、新規事業分(表	導入経過や概要)】
節	節名称	金額(千円)	主な内容
	合計	0	左記の特定財源

予算書ページ	29
--------	----

重点項	目	環境を守り、	安全・安心なまちづくり				
	款	1	水道事業	総	基本方針	環境に優しいまちの形成	
予算 [項	1	営業費用	合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち
17 异	目	4	総係費	計		水環境の保全活用	
		~	心深具	画	具体的な施策	上水道の整備	

単位·千円

													単位∶十円
								特定財源					
		<u></u>	á初予算額 		国支出金 県支出金		県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	水道事業収益		益	一般則	才源
本	年月	Ę	170,10	31		0	0	0	17	70,16	1		0
前	[年]	Ę	170,9	47		0	0	0	1	70,94	.7		0
増	減客	Į	△ 786				0	0	4	△ 78	66		0
特	款	7	節名称		金額	款	目名称	金	額	款	目名称	金額	싀ᄉᄧ
特定財	1	水道	道基本料金、超過料金他		170,161								合計金額
源 の													170,161
内 訳													170,101

【目的·効果】 【目的】

・水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
5	報酬	175	水道事業運営審議会		13	委託料	88,707	コンビニ収納システム保守業務、上下水道料金徴収 業務、庁舎清掃業務、自動ドア保守業務
6	旅費	412	職員研修旅費、職員出張旅	養	14	手数料	5,040	ロ座振替手数料、窓口取扱手数料、コンビニ収納窓 ロ手数料、郵便局口座振替手数料
7	被服費	65	作業着等		15	賃借料	8,149	上下水道料金システム使用料、企業会計システム使用料、コンビニ収納システム使用料
8	備消耗品費	1,080	一般事務用品		16	修繕費	1,036	ハンディーターミナル修理費、上下水道庁舎修繕費
9	燃料費	20	庁舎LPガス代		19	保険料	406	水道施設建物共済
11	印刷製本費	4,075	料金関係用紙代(納入通知刷、支払通知書印刷、メーク		21	雑費	137	ETC使用料等
12	通信運搬費	5,309	FAX回線使用料、コンビニリ料、料金受取人払郵便料、	又納通信電話料、後納郵便 宅急便配達料		その他	9,121	職員研修費、庁舎管理費負担金、日本水道協会正会 員会費、貸倒引当金繰入額
上	記の合計	の合計 123,732 職員の人件費合計 46,42				業費総合計	170,161	

予算書ページ	31
--------	----

重点項	i目	環境を守り、	、安全・安心なまちづくり				
	款	1	水道事業	総	基本方針	環境に優しいまちの形成	
M-	項	1	営業費用	一合		環境への責任を果たすま	ち
予算		F		司計		水環境の保全活用	
	8	5	減価償却費	画	具体的な施策	上水道の整備	

単位:千円

				1			特定財源					単位∶十円
			当初予算額	国支出	国支出金 県支出金			水道事業収	又益	その他	一般財法	原
	本年度		1,115,1	13	0		0	824,3	78	290,735		0
1	前年度		1,084,3	39	0	0	0	794,5	62	289,777		0
1	増減額		30,7	74	0	0	0	29,8	16	958		0
特		款	節名称	金額	款	目名称	金	額款		目名称	金額	ᄉᆗᄼᅈ
財	定		水道基本料金、超過料金他	824,378								合計金額
源の		1	長期前受金戻入	290,735								1,115,113
内訳				•						•		1,113,113

【目的】

【目的】

・減価償却とは、固定資産の取得に要した経費を期間損益計算に当たり、固定資産の減価を各事業年度の費用として配分し 算入する会計処理。平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として 計上され減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
	有形固定資産 減価償却費	1,110,191	建物、構築物、機械及び装 具・器具・備品	置、車輌及び運搬具、エ				
2	無形固定資産 減価償却費	4,922	施設利用権					
上	記の合計	1,115,113	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	1,115,113	

(上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)] 節 節名称 金額(千円) 主な内容 合計 0 左配の特定財源

予算書ページ	31
--------	----

重点項	目	環境を守り、	、安全・安心なまちづくり			ļ	
予算	款項	1	水道事業 営業費用	総合	基本方針 主要施策	環境に優しいまちの形成 環境への責任を果たすま	5
	目	6	資産減耗費	計画	基本施策 具体的な施策	水環境の保全活用 上水道の整備	

単位:千円

													単位:十円				
								特定財源									
		当	初予算額 		国支出会	金	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	水道事	業収益		一般財源					
本	年度	Ī	33,1	00		0	0	0	33	3,100			0				
前	[年度	ξ.	33,1	00		0	0	0	33	3,100			0				
増	減額	[0		0	0	0		0			0				
特 定	款		節名称		金額	款	目名称	金	額	款	目名称	金額	싀ᄉᄧ				
財	1	水道	董基本料金、超過料金他		33,100								合計金額				
源 の													22.100				
内訳													33,100				

【目的】

【目的】

- ・固定資産が使用によって滅失し、又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄しその帳簿価額を除くこととなる。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却費として計上する会計処理。
- ・たな卸資産減耗費とは、たな卸実施時に在庫台帳上の理論在庫と実際の在庫数量との間に発生する差異をいい、理論在庫より実際の在庫が破損により価値を失ったことなどによる損失を計上する会計処理。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
1	固定資産除 却費	33,000	固定資産除却費					
2	たな卸資産 減耗費	100	たな卸資産減耗費					
上	記の合計	33,100	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	33,100	

(上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)] 節 節名称 金額(千円) 主な内容 合計 0 左配の特定財源

予算書ページ	31
--------	----

重点項	日	理情を守り	、安全・安心なまちづくり					
主灬马	· i	***元亡り 7・	(X ± X (
	款	1	水道事業	総	基本方針	環境に優しいまちの形成		
予算 [項	1	営業費用	合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち	
J [′] 升	目	7	その他営業費用	計	基本施策	水環境の保全活用		
		,	ての他呂朱真市	画	具体的な施策	上水道の整備		

単位:千円

								特定財源					单位:十円				
		当	初予算額		国支出	金	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	水道事業』	又益		一般財源					
本	年度			36		0	0	0		36			0				
前	年度			36		0	0	0		36			0				
増	減額			0		0	0	0		0			0				
特	款		節名称		金額	款	目名称	金	:額 款		目名称	金額	ᄉᆕᆝᄉᇏᄑ				
定 財	1	水道	基本料金、超過料金他		36								合計金額				
源 の													26				
内 訳													36				

【**目的】** 【目的】

・水道メーター売却原価

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
40	材料売却原価	36	材料売却原価					
Ŀ	:記の合計	36	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	36	

(上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)] 節 節名称 金額(千円) 主な内容 合計 0 左配の特定財源

予算書ページ	31
--------	----

						部•	課・係等 上	下力	水道部	紀	Y 学 学 理 理 理	里課 庶	下務担	当		予算書	≛ペー	٠: <i>ن</i>	31
	重点项	須目	環境	 を守り、安	全•安心	なま	きちづくり	Î								3 97 6			
		款			道事業			総	: 基	本.	方針				ちの形成				
	予算	項		2 営	業外費用			合	主	要	施策	環境への責任を果たすまち 水環境の保全活用							
				1 支	払利息及び1	企業	債取扱諸費	計画	<u> </u>		施策 な施策				古用				
			<u> </u>	<u> </u>				_						_ 17113					単位∶千円
		当	卯予算額		国支出金		県支出会		出資	金	財源	水道乳	1業1	7益				一般則	才 源
	本年度	.		187,585	4	0		0	_	例	事業債)		87,5						0
	前年度	II.		200,843		0		0			0		00,8						0
	増減額			<u>∠00,040</u> ∆ 13,258		0		0			0		13,2						0
			節名称		金額	款		名科			金		款		目名称			金額	
特 5 則	1	水道	基本料金、超	過料金他	187,585														合計金額
河 0 P)																		187,585
Ē	〔 【目的】																		
			払利息 事業概要 ⁽	(手法) 】															
節	節名	称	金額		主な	`内2			11	節	節名和	新	金額	i I			主な内	内容	
	企業債績			定期償還利·			_		<u> </u>	1-	H `		u.s			•	<u></u>		
			<u> </u>																
		\dashv								-		-		\dashv					
Ļ		. = 1																	
止	記の合	計	187,585	職員の人	人件費合計				0	事	業費総合	計 1	87,58	35					
	【上記の	のうち	新規事業	分(導入経過	過や概要) 】														
節	節名	称	金額(千)	円)							É	Eな内容	容						

0 左記の特定財源

合計

予算書ページ	31
--------	----

重点項	l目	環境を守り、	、安全・安心なまちづくり				
予算	款 項	1 2	水道事業 営業外費用	総合		環境に優しいまちの形成 環境への責任を果たすま	5
)' 昇	目	2	雑支出	計画	基本施策 具体的な施策	水環境の保全活用 上水道の整備	

単位:千円

													単位:十円
								特定財源					
		当	· 初予算額		国支出会	金	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	水道事業収益			一般財源	泵
本	本年度		10			0	0	0		101			0
前	前年度		10		0		0	0		101			0
増	増減額					0	0	0		0			0
特 定	款		節名称		金額	款	目名称	金	額	款	目名称	金額	싀ᄉᅈ
財	財 1		〈道基本料金、超過料金他		101								合計金額
源の													101
内訳													101

【目的·効果】

【目的】

・営業外費用の他の科目に該当せず、営業に関連しないその他支出。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
35	雑支出	100	雑支出					
43	不用品売却 原価	1	不用品売却原価					
上	記の合計	101	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	101	

(上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)] 節 節名称 金額(千円) 主な内容 合計 0 左配の特定財源

予算書ページ	33
--------	----

重点項	i A	理培を立い	、安全・安心なまちづくり	1					
主 示 な	· -	塚児とりり、	、女王・女心なようプラ				•		
	款	1	水道事業	総	基本方針	環境に優しいまちの形成	•		
予算	項	3	特別損失	合	主要施策	環境への責任を果たすま	きち		
」	目	1	固定資産売却損	計	基本施策	水環境の保全活用			
	Ħ	ı	回足員座元本領	画	具体的な施策	上水道の整備			
		•	固定员座儿外员	画	具体的な施策	上水道の整備		J	

単位·千円

													単位:十円
								特定財源					
		当	初予算額		国支出:	金	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	水道事業収益		\$	一般財源	Į.
本	本年度				0		0	0	0				
前	前年度				0		0	0		1			0
増	増減額					0	0	0		()		0
特 定	款		節名称		金額	款	目名称	金	額	款	目名称	金額	싀ᄉᄧ
財	財 1 水		道基本料金、超過料金他		1								合計金額
源 の													1
内 訳													'

【**目的**】 【目的】

・固定資産売の売却価額と帳簿価額との差額を計上する売却損。

【当該年度の事業概要(手法)】

hehe	/r /2 1/-	Λ 	<u> </u>	中南	hh	<i>ト</i> ト カ エト	₩	~ ************************************
節		金額	土な	内容	節	節名称	金額	主な内容
1	固定資産売 却損	1	固定資産売却損					
Ŀ	記の合計	1	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	1	

予算書ページ	33
--------	----

重点項	目	環境を守り、	、安全・安心なまちづくり				
	款	1	水道事業	総	基本方針	環境に優しいまちの形成	
予算	項	3	特別損失	合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち
」	目	3	過年度損益修正損	計		水環境の保全活用	
	_		也一次决业沙工员	旧画	具体的な施策	IF水道の整備	

畄位·千田

													単位:十円	
								特定財源						
		当	i初予算額		国支出会	È	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	水道事業	収益		一般財源		
本	本年度		2,00	00		0	0	0	2,	000			0	
前	「年度	. 1	2,000		0		0	0	2,	000			0	
埠	減額					0	0	0		0			0	
特定			節名称		金額	款	目名称	金	額!	አ የ	目名称	金額	싀ᄼᄧ	
財	財 1 7		董基本料金、超過料金他		2,000								合計金額	
源 の													0.000	
内訳													2,000	

【**目的】** 【目的】

・過年度水道料金調定額が、漏水修理減免申請により調定更正となる修正損。

【当該年度の事業概要(手法)】

hh	<i>たたわ</i> 1ん	ᄉᄺ	→ + .	中南	hh	rr 17 14	Δ & E	ナシナウ
節	節名称	金額	王な	内容	節	節名称	金額	主な内容
1	過年度損益 修正損	2,000	過年度水道料金修正損(調	定更正分)				
Ŀ	記の合計	2,000	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	2,000	

予算書ページ	33
--------	----

i B	理培を立い	安全・安心なまたづん					
	塚児でリン	、女王・女心なようプラ				•	_
款	1	水道事業	総				
項	3	特別損失	合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち	
В	4	その独特別場件	計	基本施策	水環境の保全活用		
-	7	ての他特別技大	画	具体的な施策	上水道の整備		
		款 1 項 3	款 1 水道事業 項 3 特別損失	款 1 水道事業 総 項 3 特別損失 合 日 4 その他特別損失	款 1 水道事業 総 基本方針 項 3 特別損失 合 主要施策 日 4 その無特別損失 計 基本施策	款 1 水道事業 総 基本方針 環境に優しいまちの形成 項 3 特別損失 合 主要施策 環境への責任を果たすま 日 4 その無法別提生 計 基本施策 水環境の保全活用	款 1 水道事業 総 基本方針 環境に優しいまちの形成 項 3 特別損失 合 主要施策 環境への責任を果たすまち 日 4 その無转別損失 計 基本施策 水環境の保全活用

_								特定財源						単位:十円
		<u> 11</u>	á初予算額 		国支出金 県支出金 併			出資金(旧合 併特例事業債)	出資金(旧合 拼特例事業債) 水道事業収益			_	一般財派	京
本	本年度 1		1		0 0		0		1				0	
前	前年度		9,968		7 0 0		0	9,9	968				0	
増	減額	Į.	△ 9,967		0		0	0	0 △ 9,967					0
特	款	7	節名称		金額	款	目名称	金	額款		目名称	金	額	ᄉᆗᄼᅈ
定財	1	水道	道基本料金、超過料金他		1									合計金額
源の														
内訳														1
九										1				

【目的·効果】

【目的】

・事業の通常経営に伴うものでなく、発生の事実が過去の年度に属すると考えられるもので、その他の損失額。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
	その他特別 損失	1	その他特別損失					
上	記の合計	1	職員の人件費合計		事	業費総合計	1	

部·課·係等 上下水道部 上水道課 工務係

予算書ページ	37
--------	----

重点項目		環境を守り、	安全・安心なまちづくり				
	款	1	資本的支出	総	基本方針	環境に優しいまちの形成	
予算	項	1	建設改良費	合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち
了异	В	1	配水設備工事費	計		水環境の保全活用	
		'	心小改佛工于其		具体的な施策	上水道の整備	

甾位·**壬**田

										-	単位:十円
						特定	財源				
			当初予算額	国支出金	金県支出金		を(旧合 事業債)	工事負担	金	一般財源	\
7	本年	度	358,69	0 0		0	41,4	00		317,295	
Ī	前年度		915,19	9 () (18	6,300	44,7	00		684,199
j	曽減	額	△ 556,50	4 (Δ 18	6,300	△ 3,3	00	Δ	366,904
特定		款	節名称	金額 影	饮 節名和	Г	金	額 款	節名称	金額	싀ᄉᄧ
財源			消火栓設置、下水道関連工 事負担金等	41,400							合計金額
の		1									41,400
内訳											41,400

【目的·効果】

【目的】

・老朽化した水道施設の更新・改修・耐震化等を計画的に推進し、安心で安全な水道水の供給を確保する。

- ・安定的な水道水の供給が図れる。
- ・漏水等が解消され有収率の改善が見込める。

【当該年度の事業概要(手法)】

- •三郷上長尾配水池実施設計 一式
- •豊科明科地域水道施設整備事業 実施設計 一式
- -配水管(老朽)布設替工事 φ 500~φ 50mm L=2,970m -下水道関連配水管布設替工事 φ 100~φ 50mm L=480m -堀金岩原区区配水池耐震補強工事 V=700㎡ 一式

- ·道路舗装本復旧工事 A=13,300㎡

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
	委託料	36,570	豊科明科地域水道施設整備実施設計、三郷上長尾配 水池実施設計					
27	工事請負費	262,925	岩原配水池耐震補強工事、配水管布設替工事					
32	負担金補助 及び交付金	5,000	市道舗装復旧負担金(穂高小岩岳地区)					
34	路面復旧費	54,200	舗装本復旧工事					
上	記の合計	358,695	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	358,695	

	合計	0	左記の特定財源
節	節名称	金額(千円)	主な内容
	【上記のつち	、	人 柱道や

部·課·係等 上下水道部 上水道課 管理係

予算書ページ	37
--------	----

重点項目		環境を守り、	安全・安心なまちづくり				
	款	1	資本的支出	総		環境に優しいまちの形成	
予算	項	1	建設改良費	⅃合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち
」 升	В	2	量水器費	計		水環境の保全活用	
			里小 爺其		具体的な施策	上水道の整備	

単位·千円

											<u> 単位: 十円</u>
							特定財源				
		当	初予算額		国支出金	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	工事負担金		一般財源	京
本	年度			1,243	0	0	0	0			1,243
前	前年度		1,243		0	0	0	0			1,243
増	減額			0	0	0	0	0			0
特 定 財	款		節名称		金額款	節名称	金	額款	節名称	金額	合計金額
源の内訳											0

【目的·効果】 【目的】

・給水装置工事申し込みのうち、新設分量水器の購入費用。

【当該年度の事業概要(手法)】

・5地域で352個を購入する。

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
	量水器費		量水器					
上	記の合計	1,243	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	1,243	

	【上記のうち	o、新規事業分(ā	享入経過や概要) 】
節	節名称	金額(千円)	主な内容
	合計	0	左配の特定財源

部∙課∙係等 上下水道部 上水道課 維持係

予算書ページ	37
--------	----

重点項	1 1	理培を守い	安全・安心なまちづくり				
主爪巧	· —	球児でリグ	、女王 女心なよう ラマケ				•
予算	款	1	資本的支出	総	基本方針	環境に優しいまちの形成	
	項	1	建設改良費	合		環境への責任を果たすま	ち
	目	2	固定資産購入費	計	基本施策	水環境の保全活用	
		3	 四 人 貝	画	具体的な施策	上水道の整備	

単位:千円

										半位:十几	
		_			•	特定財源	•				
		当初予算額		国支出金	国支出金				一般財源		
本	年度		25,810	C	0	0	(25,810	
前	[年度		17,513	C	0	0	0 0			17.513	
増	減額	8,297		0 0		0	()		8,297	
特	款	節名称		金額 款	(節名称	金	:額 款	節名称	金額	싀ᄉᄧ	
定 財										合計金額	
源の											
内										0	
訳											

【目的·効果】

【目的】

- ・耐震性能が不足している上長尾配水地を改築し、水道水の安定供給を確保する。 ・緊急修理において、管路位置が迅速正確に測定することにより、修理対応をより速やかに行うことができる。 ・布設替え工事の設計において、より現場に即した情報が得られ、より正確な設計を行うことができる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ·上長尾配水地用地(約1,800m²)の購入
- ·配管位置測定器の購入

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
	土地	25,000	上長尾配水池用地					
56	工具·器具· 備品	810	配管位置測定器					
Ŀ	記の合計	25,810	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	25,810	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
	수計	0	左配の特定財 獲

部·課·係等 上下水道部 上水道課 管理係

予算書ページ	39
--------	----

重点項	i B	理培を守い	、安全・安心なまちづくし	ı				
主点场	· -	塚児とりり、	、女王 女心なみり ノい					
	款	1	資本的支出	総	基本方針	環境に優しいまちの形成		
予算	項	1	建設改良費	合	主要施策	環境への責任を果たすま	ち	
了异		4	拡張事業費	計	基本施策	水環境の保全活用		
	目	4	仏汝尹未 其					
				_,				

単位:千円

_											+12.111
							特定財源				
		<u>₩</u>	á初予算額 	国支出	金	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	工事負担金		一般財源	₹
4	本年度		225,73	30	0	1,562	112,000	0		112,168	
育	前年度		744,06	35	0	28,230	408,900	0		306.93	
坩	増減額		△ 518,33	35	0	△ 26,668	△ 296,900		0	Δ	194,767
特	款	7	節名称	金額	款	節名称	· =	額 款	節名称	金額	ᄉᆗᄉᄺ
定 財	1	第-	一次拡張事業補助金	1,562							合計金額
源 の	1	第一	一次拡張事業	112,000							113,562
内訳											113,302

【目的·効果】

【目的】

・河川水から地下水への水源転換を行い、水利権の目的外利用を解消する。

【効果】

・季節により取水量が不安定な河川水から地下水に転換することで、安全で安定した飲料水供給が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

・ポンプ場、調整池、中継ポンプ室の竣工により、全て地下水からの取水となり、河川水からの水源転換が完了する。 これにより、市内全域が地下水からの取水となり、より安全で安定的な水道水を安心して供給できる体制が可能となる。

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
25	委託料		第一次拡張事業(真々部配 施設計業務委託	水場整備・外構整備等)実				
27	工事請負費	200,900	第一次拡張事業(真々部配 復旧工事)					
Ŀ	記の合計	225,730	職員の人件費合計	0		業費総合計	225,730	

節 節名称 金額(千円) 主な内容 合計 0 左配の特定財源

予算書ページ	39
--------	----

						部・記	果•係等│ .	上下:	水道部	上水	直課	管理係_	j	予算書^	ページ	39	
	重点項	目	環境を	<u></u> を守り、安	全•安心	なま	ちづくり										
		款	1	資	本的支出			総	基本	方針	環境	に優しい	まちの形成	,			
3	算	項	1	建	設改良費			合	主要	施策	環境	への責任	を果たする	きち			
	21-	目	5	改.	良費			計		施策		境の保全			_		
								凹	具体出	が他束	上水	道の整備				単位∶千円	
		VI den	7 Mr 44							財源					6n.I		
		ヨ柳	予算額		国支出金	金	県支出会	金	出資3 併特例	金(旧合 事業債)	工事	事負担金			一般	以 冰	
	本年度			540		0		0		0		0				540	
	前年度 曽減額			817 △ 277		0		0		0		0				817 △ 277	
特	款		節名称		金額	款	節:	名称			額	0 款	節名和	加	金額	ΔZII	
定	水人		即口仰		亚识	办人	יום	111 171		312	領	水人	치기다	/Jr	亚钦	合計金額	
財源						\vdash						++-					
の 内																o	
訳	目的・3	₩ 🖽 🕽															
		~ (,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	···/›› 土 •// <u>-</u>	∄水器7個(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	•									
節	節名和	新	金額		主な	内容			節	節名	称	金額	I	+ ;	主な内容		
	L具機械 L以良費			検満メーター		<u>кг т п</u>			, Ala	Miria	177	314 DR		<u> </u>	6110		
1	卡以及 其	L															
											+						
上	記の合	計	540	職員の人	、件費合計				0 事	工業費総合	計	540					
	上記の	うち、肴	新規事業 第	分(導入経過	4や概要)】								1				
節	節名	亦 全	金額(千円	9)							主な内	容					
\vdash																	

0 左記の特定財源

合計

									-	予算書ペー	ジ 39	
重点項目		環境を守り	弁	 全•安心たす	F たづくり							
東京福日 採択と引りい		· ×	エ 女心ゆる	KO 219				-				
	款	1	資ス	本的支出		総	基本方針	環境に優しいる	まちの形成			
予算	項	2	建訂	设改良費		合	主要施策	環境への責任	を果たすます	5		
7 异		-	<u>م</u>			計	基本施策	水環境の保全	:活用			
	目		IE 5			画	具体的な施策	上水道の整備	i			
						,					単位	<u>ī:千円</u>
							特定財源					
当初予算額				国古出全	但去出 名		出資金(旧合	丁重色归全			一般財源	

				特定財源				<u> 上 1 元 ・ 1 1 1 1 </u>
1	当初予算額 	国支出金	県支出金	出資金(旧合 併特例事業債)	工事負担金		一般財源	
本年度	635,075	0	0	0	0			635,075
前年度	628,789	0	0	0 0			628,789	
増減額	6,286	0	0	0	0			6,286
特款	節名称	金額 款	節名称	金	額 款	節名称	金額	싀ᄉᇎ
財								合計金額
内								0
特定財源の	6,286	0	0 0 節名称	0 0 金	0	節名称		

【目的·効果】 【目的】

・企業債元金の定期償還金

節	節名称	金額	主な	内容	節	節名称	金額	主な内容
58	企業債償還 金	635,075	企業債元金定期償還					
上	記の合計	635,075	職員の人件費合計	0	事	業費総合計	635,075	